

天気マークの見方の説明

天気マーク▶					
DI水準▶	特に好転 25以上	好転 10~24	まあまあ 9~▲9	悪化 ▲10~▲24	特に悪化 ▲25以下

※DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合) ※()は前期(2015年1~3月)の調査結果

鹿児島商工会議所

景況調査

[2015年10月~12月]

景況感はわずかながら回復 → 来期の業況回復には慎重な姿勢

当商工会議所が実施した今期(平成27年10月~12月)の中小企業166社の景況調査結果によると、全産業の業況DIは▲6・7となり、前期(平成27年7月~9月)の業況DI▲8・6と比べて1・9ポイント改善し、わずかながら回復がみられた。

業況以外の項目においては、マイナス幅が拡大し、若干の悪化となった。

業況を業種別にみると、製造、サービス業でプラスに転じ、卸売業はマイナス幅が縮小。また、製造、卸売業では、業況以外の多くの項目で改善が見られた。その一方で、建設、小売業は、マイナス幅が拡大する結果となった。

来期(平成28年1~3月)の全産業の業況DI見通しは▲0・6(前期比▲4・3ポイント)となり、前期と比較し、業況回復への慎重さがうかがえる結果となった。

	全産業		製造業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	まあまあ ▲6.7 (▲8.6)	まあまあ ▲0.6 (3.7)	まあまあ 3.3 (▲13.8)	悪化 10.0 (▲10.7)
売上額	まあまあ ▲7.9 (▲6.1)	まあまあ 1.2 (9.1)	悪化 ▲16.7 (▲10.3)	好転 13.3 (0.0)
資金繰り	悪化 ▲11.0 (▲4.2)	まあまあ ▲4.9 (▲2.4)	悪化 ▲10.3 (▲20.7)	悪化 ▲10.3 (▲7.1)
採算	悪化 ▲10.3 (▲3.7)	まあまあ ▲6.1 (4.9)	まあまあ 3.3 (▲3.4)	まあまあ 3.4 (0.0)

	建設業		卸売業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	まあまあ ▲5.9 (0.0)	まあまあ 0.0 (▲6.3)	悪化 ▲24.1 (▲25.0)	悪化 ▲10.3 (▲8.0)
売上額	悪化 ▲11.4 (▲3.1)	まあまあ ▲2.9 (▲12.5)	悪化 ▲10.7 (▲32.0)	悪化 ▲17.9 (8.0)
資金繰り	まあまあ 2.9 (3.1)	まあまあ ▲5.7 (▲6.3)	まあまあ ▲7.1 (▲16.0)	まあまあ ▲3.6 (0.0)
採算	悪化 ▲14.3 (▲3.1)	まあまあ ▲5.7 (▲9.7)	悪化 ▲20.7 (▲32.0)	悪化 ▲17.2 (0.0)

	小売業		サービス業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	悪化 ▲12.5 (▲11.4)	まあまあ 3.0 (29.4)	まあまあ 2.6 (0.0)	まあまあ 0.0 (7.0)
売上額	まあまあ ▲3.0 (2.8)	まあまあ 9.1 (32.4)	まあまあ 0.0 (2.4)	まあまあ 2.6 (11.6)
資金繰り	特に悪化 ▲33.3 (▲5.6)	まあまあ 0.0 (2.8)	まあまあ ▲7.7 (9.3)	まあまあ ▲5.3 (▲2.3)
採算	まあまあ ▲9.4 (5.9)	まあまあ 3.0 (25.7)	悪化 ▲10.3 (4.7)	悪化 ▲13.2 (4.7)

回答先からは、「公共工事減少により、民間工事の価格競争が激化している」「(建設業、「ライフスタイルの多様化で売れる商品が急激に変化している」(小売業)との声があった一方、「新商品開発に向けて思い切った設備投資を検討している」(製造業、「マイナンバー制度への対応を機会に社内環境の整備・見直しを検討している」(サービス業)といったコメントが寄せられた。